

登録コード	L2982000	開講年度	2026				
担当教員	菊池 聡			副担当			
授業科目	教職のための情報・メディア活用						
英文授業名	The Use of Information Media for Teaching						
授業タイトル	The Use of Information Media for Teaching						
単位数	2	対象学生		講義期間	後期	曜日・時限	火曜・2時限
講義室	人文214演習室		遠隔授業科目		読替科目	読替科目は履修案内を確認すること	
信大コンピテンシー	該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素			⇔	【授業の達成目標】		
	2021Lカリ, 2020Lカリ						
	【2022年度以前カリキュラム対象】情報を適切に集約・分析・表現できる高度なメディアリテラシー			⇔	教職に就く上で必要になるITメディアリテラシーを基本から身につけていく		
授業で学べる「テーマ」	その他						
全学横断特別教育プログラム							
授業の概要	全体を以下の5つの単元にわけ、講義とeLearning教材を組み合わせて学習する。 1. コンピュータや情報に関する基礎理論 2. 情報機器の仕組み ハードウェアとソフトウェア 3. 情報ネットワークのしくみ 4. 情報セキュリティ 5. その他 単元ごとの学習の到達度については、小テストを繰り返し行って逐次確認する。これらによって、ITに携わる職業人として誰もが共通に備えておくべき基礎的な知識を持つと認定できる「ITパスポート」資格取得を可能とする情報利用リテラシーを身につける。						
授業計画	第1回：ガイダンス 情報基礎理論 第2回：2進数の表現・論理演算・確率と統計 第3回：単元テスト1と解説 第4回：コンピュータ構成要素 第5回：システム構成要素とハードウェア 第6回：単元テスト2と解説 第7回：ネットワーク基礎 第8回：通信プロトコルとインターネット 第9回：単元テスト3と解説 第10回：情報セキュリティ 第11回：マルウェアやネット上の攻撃の基礎知識 第12回：単元テスト4と解説 第13回：その他、教育と情報に関する補足 第14回：単元テスト5と解説 第15回：総合テストと解説 授業アンケート実施 受講生の人数と理解状況などによって、スケジュールは変更されることがある。						
成績評価の方法	授業中全6回行われる小テストの成績をすべて加算したものを総成績(100%)とする。						
成績評価の基準	小テストの成績から、ITパスポート試験にほぼ満点で合格レベルの情報リテラシーを習得したと認められれば「卓越している」、ITパスポート試験に合格レベルであれば「やや上にある」、ITパスポート試験の問題カテゴリの中で「テクノロジー系」の合格水準を満たすものと認められれば「その水準にある」と評価する。						
事前事後学習の内容	eALPS上に設置するeLearning教材や、ITパスポートの参考書・過去問などの教材などを利用して、毎回事前事後学習を行わないと、小テストで十分な得点を取ることは見込めない。						
履修上の注意	教職志望者は、情報処理推進機構認定の情報処理技術者試験国家資格（「ITパスポート」など）をもって、この授業単元に代えることができる(ITパスポート受験手数料(7,500円)。資格取得という点からも、また受講生を適正規模とするためにも、資格試験受験を推奨する。						
質問、相談への対応	eALPS上に仮想オフィスアワーを設ける他、簡単な質問相談については電子メールで対応、および電子メールでアポイントメントを取った上で直接の質問と相談に適宜対応する。 担当教員・菊池のアドレス skikuch@shinshu-u.ac.jpへ。 ただし、個人や授業の識別ができないメールについては返信しない。						
教科書	ITパスポートに関するe-Learning教科書をLMS(eALPS)上に用意する 「ITパスポート」試験に対応した試験問題集や参考書を少なくとも一冊は手もとにおいて、自習用に活用すること。						
参考書	ITパスポートの過去問題集						